

2020年3月24日

各 位

島根県農業協同組合  
株式会社ローソン銀行

## 島根県農業協同組合との共同ATMの設置について

島根県農業協同組合（島根県松江市、代表理事組合長 石川 寿樹、以下「JAしまね」）と株式会社ローソン銀行（東京都品川区、代表取締役社長 山下 雅史、以下「ローソン銀行」）は、JAしまねが県庁で運営するATMに代わってローソン銀行が提供する共同ATMを1台設置し、2020年3月30日（月）午前8時よりサービスを開始いたします。

ローソン銀行では、今年度より、農林中央金庫との合意に基づき、JAバンクグループの農業協同組合や信用農業協同組合連合会が希望するATMのローソン銀行ATMへの代替設置を進めております。今般、JAしまねが島根県庁舎内の共同ATMコーナーに設置するJAバンクATM1台をローソン銀行ATMへ代替設置したもので、西日本での代替設置は初めてです。

設置したATMは、JAバンクのキャッシュカードをお持ちのお客さまはJAバンクのコンビニエンスストア提携ATMとしてのサービスをご利用いただけるとともに、ローソンの店舗などに設置している他のローソン銀行ATMと同様、銀行や信用金庫などを含む幅広い金融機関のカードをお持ちのお客さまもご利用いただけます。

県庁で勤務されている方々はもちろんのこと、松江城を中心とした観光、ビジネスで県庁を訪れる県内外の多くの方々にも、気軽にご利用いただけるキャッシュポイントとして活用いただきたいと考えております。

JAしまねは、2015年3月に「1県1JA」として誕生し、今年で5周年を迎えました。「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」の基本理念をもとに、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を柱とした活動に取り組み、「信頼され、選ばれ、必要としていただける」JAを築いてまいります。

ローソン銀行では、「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」という企業理念のもと、マチという人の暮らしの場へ貢献する金融サービスの提供を目指しております。ローソン銀行ATMについてもさらなる利便性の向上に努め、「お客さまにいちばん近い銀行」の実現を目指してまいります。



ローソン銀行 ATM

以上